

報道機関各位



「実効力ある経営」認証評価制度 2012 年度下期 認証組織発表

～「継続」認証は 1社、「導入」認証は 3社～

公益財団法人 日本生産性本部

公益財団法人日本生産性本部(理事長・松川昌義)は8月1日、『実効力ある経営』認証評価委員会(委員長:小笠原 泰・明治大学国際日本学部教授)が決定した「2012 年度下期 認証評価企業」4社を発表した。

『実効力ある経営』認証評価制度は、主として中小企業の経営活性化を促進するため、同本部が独自に開発した「マネジメント強化プログラム」を実践した申請組織を認証評価する制度。申請組織は現在までの経営を振り返りながら、課題解決のための実効計画を経営者自らが策定し、10月～3月までの6か月間の計画進捗結果と合わせて申請する。提出された申請書は、第三者が10の評価基準に照らして評価し、確実に計画達成と成果を上げた企業について、委員会が認証評価する。

認証制度は、経営課題内容とその成果に応じて、「導入」・「継続」・「上級」の3段階を設定している。最上位の「上級」認証後、同本部が行う日本経営品質賞に挑戦しやすくなる仕組みとして位置づけている。

今回の認証評価結果については次の通り。

2012 年度下期『実効力ある経営』「継続」 認証

- 国際ライフパートナー株式会社(兵庫県神戸市／正社員数 55 名／パート・アルバイト人数 177 名)
代表取締役 徳田 英治氏

2012 年度下期『実効力ある経営』「導入」 認証

- 井上食品株式会社(兵庫県神戸市／正社員数 78 名／パート・アルバイト人数 113 名)
代表取締役社長 井上 淳也氏
- 大和建工材株式会社(兵庫県尼崎市／正社員数 14 名)
代表取締役 武田 廣子氏
- 株式会社楯菱電産(兵庫県加古郡／正社員人数 36 名／パート・アルバイト人数 5 名)
代表取締役社長 楯川 賢三郎氏

「上級」認証:継続的なマネジメント改善が繰り返され高い成果を得られるレベルが認められた組織(今回は申請組織なし)。

「継続」認証:マネジメントが定着し、顧客価値と実践による学習が行われている状態が認められた組織。

「導入」認証:計画したことを確実に組織で実行するためのマネジメントが認められた組織。

当本部は今後、ホームページで情報を公開する予定。また全国生産性機関や各地の商工会議所、他の経済団体とも連携してこの活動を各地で展開し、中小企業が実践力を高めるための経営体質づくりを支援する。

【お問合せ先】公益財団法人日本生産性本部・経営品質推進センター【布施・坂本・柳本】

Tel:03-3409-1117 / Fax:03-3409-1167

ホームページアドレス:<http://www.jqac.com>

以 上